

Ensemble Peony 木管五重奏コンサート

～ チェコ音楽の彩り ～



確かなものを心ゆくまで、世界の銘器をあなたのもとへ!



Flutes Salon & Powell Flutes Japan

フルートサロン&パウエル・フルート・ジャパン
パウエル・フルート・ジャパンとワールド・フルート・サロンから
構成された広々としたゴージャスなサロン。



Brass Instruments Salon

金管楽器サロン
トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバの
オリジナルブランドをはじめとしたトップブランドを一堂に。



Wood Wind Instruments Salon

木管楽器サロン
ラグジュアリーで落ち着いた空間。クラリネット、オーボエ、
ファゴットの一流ブランドをコレクション。



Saxophones Salon

サクソフォーンサロン
クラシカルな雰囲気とモダンなテイストを融合させたスペース。
サクソ奏者の多彩なミュージックライブをサポート。

Powell Flutes Japan Artists Salon "Dolce"

100名キャパシティの
瀟洒なサロン。
スタインウェイピアノ、
録音録画設備など
備えています。



Dolce Tokyo Music Academy

ドルチェ東京ミュージックアカデミー

管楽器の一流演奏家による、一流のレッスンが気楽にお受けいただけます

- ・便利なロケーション
- ・一流の講師陣
- ・ライフスタイルにあったシステム
- ・リスニングレッスン導入
- ・年に一度発表会を開催

入学随時。www.dolce.co.jp 専用電話 03-5909-1770



取り扱いブランド

● 木管楽器

Powell	R. Dupin	Burkart	Hammig	Püchner
Haynes	H. Wurlitzer	Yamaha	Keefe	Adler
Braun	Backun	Sankyo	Marigaux	B. Moosmann
Brannen	R. Orsi	Miyazawa	Josef	Selmer Paris
Faulisi	Heckel	Pearl	Rigoutat	B. Crampon
GUO	Leitzinger	Altus	Fox	Yanagisawa
F. Lorée	EXT	Flute Masters	W. Schreiber	J. Keilwerth

● 金管楽器

E. Schmid	Lechner	Schilke	Paxman	Willson
D. Otto	Throja	Yamaha	Getzen	Courtois
Dürk	Haag	Conn	Besson	
S. W. Lewis	Littin	Alexander	B & S	
Lukas	TAD	Hans Hoyer	Meinl Weston	
Briz	EXT	Ricco Kühn	Wenzel Meinl	
Juhász Zoltán	V. Bach			

※太字はオリジナルブランドです。

DMC (ドルチェ・ミュージック・クラブ) 会員募集中!

入会金、年会費など無料で、特典がたくさんつきます。ドルチェのコンサートも会員価格でお求めになれます。



ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル8F
TEL.03-5909-1771 FAX.03-3345-1388
11:00am~7:00pm 木曜定休(木曜日が祝日の場合、営業)
tokyo@dolce.co.jp



www.dolce.co.jp



POWELL FLUTES JAPAN

パウエル・フルート・ジャパン

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル8F
TEL.03-5339-8383 FAX.03-5339-8384
11:00am~7:00pm 木曜定休(木曜日が祝日の場合、営業)
flute@powell-japan.com

A.ライヒャ | 木管五重奏曲 二長調 op.91-3

Antonín Rejcha | Wind Quintet in D major op.91-3

A.ドヴォルザーク (D.ウォルター編) | 弦楽四重奏曲 第12番『アメリカ』へ長調 op.96 B.179

Antonín Dvořák | String Quartet No.12 in F major "America" op.96 B.179
(arranged for Wind quintet by David Walter)

◆ 休憩 (20 分間) Intermission (20 minutes)

L.ヤナーチェク | 木管六重奏のための組曲『青春』 JW 7/10

Leoš Janáček | Suite for Wind Sextet "Mládí (Youth)" JW 7/10

2022.11.29 (火) 19:00 開演 (18:30 開場) ティアラこうとう (江東区江東公会堂) 小ホール

19:00, Tuesday, 29th Nov. 2022 at Tiara Koto (Small Music Hall) in Tokyo

本公演は、文化庁による「AAF2」(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業) からの支援を受けて開催されております。



主催 : KAZELFA 株式会社 後援 : チェコ共和国大使館 在日チェコ商工会議所

Organizer: KAZELFA Corporation

Auspice: Embassy of Czech Republic in Tokyo, CCCIJ (Czech Chamber of Commerce & Industry in Japan)

KAZELFA



チェコ共和国大使館



EU2022.CZ



Ensemble Peony (アンサンブル・ピオニー)

ご挨拶

今回のコンサートは『チェコ音楽の彩り』と題し、完全なるオールチェコプログラムをお届けいたします。

チェコ音楽といえば、日本の情緒にもよく似た素朴なあたたかさが聴きどころですが、時代や作曲家によってその色彩は少しずつ異なります。

今回はそんなチェコ音楽の中から時代の違う3曲をお届けします。木管五重奏曲という編成を初めて書き、定着させたライヒャの作品より「ニ長調」、弦楽四重奏曲として有名なドヴォルザークの「アメリカ」の編曲版、そして木管五重奏にバス・クラリネットを加えた珍しい編成で奏でられる、ヤナーチェクの「青春」。

曲数は少ないですがどれもメイン級で、それぞれの曲の違いを十分にお聴きいただけるプログラムです。

オーケストラやアンサンブルの経験豊かな私たちの贈る、チェコ音楽の鮮やかな色の数々をどうぞお楽しみください。



桐朋学園大学研究科、及び桐朋オーケストラ・アカデミーを修了した縁で2019年に結成された木管五重奏団。それぞれが子供向けコンサートの企画や演奏経験があり、コンクールでの入賞、国内外の主要オーケストラなどの客演を務めるなど活動中。

団体名には小さめのつぼみに似合わず大きい花が咲く芍薬(ピオニー)。「今は小さい蕾かもしれないけれど、人々に愛される大輪の花になりますように」という意味が込められている。

大平治世【フルート】

Flute : Haruyo Ohira



東京音楽大学卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。桐朋学園大学音楽学部研究生修了。第12回びわ湖国際フルートコンクールアドヴァンス部門第1位。第34回かながわ音楽コンクール一般の部特選及び神奈川新聞社社長賞を受賞。AYO2015、PMF2016、MMCJ2018にオーケストラ・アカデミー生として参加。フルートを吉岡次郎、堀井恵、小池郁江、金昌国、相澤政宏、倉田優の各氏に師事。

平本彩【ホルン】

Horn : Aya Hiramoto



桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。第5回ジュニア管打楽器コンクール小・中学生の部第3位。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIV喜歌劇「こうもり」に参加。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2019第3位（木管五重奏）。2014年にシンフォニエッタ・ソリーソと、2017年に横浜交響楽団とR.シュトラウス「ホルン協奏曲第1番」をソリストとして共演。現在、桐朋学園大学音楽学部嘱託演奏員を務める。

大隈淳幾【オーボエ】

Oboe : Atsuki Okuma



上野学園大学音楽学部演奏家コースを首席で卒業。大学入学時より4年間特待生として在籍し、卒業時に学内卒業演奏会に出演、ならびに皇居内桃華楽堂にて御前演奏を行う。その後、桐朋学園大学研究生修了。フリーランスとして、首都圏を中心とした全国のプロオーケストラ、吹奏楽団において多数客演を務める。第1回K木管楽器コンクール第1位。第34回および第37回日本管打楽器コンクール入選。

丸山佳織【ファゴット】

Bassoon : Kaori Maruyama



愛知県立芸術大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。第13回ヤマハ管楽器新人演奏会、平成25年度長野県新人演奏会出演。2015年セイジ・オザワ松本フェスティバル「子供のための音楽会」に参加。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2016第2位。新日本BGMフィルハーモニー管弦楽団員。桐朋学園大学管楽器嘱託演奏員。

村上あづみ【クラリネット】

Clarinet : Azumi Murakami



神奈川県立弥栄高等学校卒業。東京芸術大学卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。2008年度神奈川県高校総合文化祭ソロコンテスト管打楽器部門教育長賞(1位)受賞。第4、5、6回ヤング・クラリネティスト・コンクール入選。フリーランス奏者としてオーケストラ、吹奏楽、室内楽を中心に活動。吉祥女子中学・高等学校、横浜市立戸塚高等学校非常勤講師。

ゲスト 後藤榛花【バスクラリネット】

Guest Bass Clarinet : Haruka Goto



都立小山台高校、東京芸術大学を経て同大学院修士課程修了。第4回秋吉台音楽コンクール第6位。第33回練馬区新人演奏会選考オーディションにて優秀賞を受賞、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。2016、17年小澤征爾音楽塾に参加。これまでにクラリネットを池田めぐみ、藤井一男、十亀正司、伊藤圭、山本正治の各氏に師事。現在はフリーランス奏者として活動。



～木管五重奏の世界へようこそ～

フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットの編成による木管五重奏は、19世紀頃に確立したとされています。管体に息を入れて音を鳴らすという共通点を持ちながら、音を発する振動体はリードやマウスピースなど全て異なり、多彩な音色を持ち合わせている魅力的な編成です。

39

QUINTETTO PER STROMENTI DA FIATO
Op. 91, No 9, Re maggiore

I

Lento $\text{♩} = 45$

Flauto
Oboe
Clarinetto in A
Corno in D
Fagotto

11 2123

FÜR KENNENDE UND LIEBHABER
POUR CONNAISSEURS ET AMATEURS FOR CONNOISSEURS AND AMATEURS
No 9

ANTON REICHA
(1770-1836)

QUINTETT op. 91, No. 3
D-Dur re majour D major

fl / oboe / clar
Flauto, Oboe, Clarinetto, Corno, Fagotto

transcripteur von / adapté par / edited by
FRITZ KNEUSSLIN

Alle Rechte vorbehalten / Tous droits réservés / All rights reserved

Copyright 1976 by
EDITION KNEUSSLIN BASEL SUISSE/SWITZERLAND

musique en ligne / printed in Belgium

Musiques pour quintette à vent

Anton DVORAK
Quintette en fa majeur
(d'après le quatuor op. 96 dit "Américain")

Transcription :
David WALTER

Photo: Steve Thomas

Collection :
Quintette MORAGUÈS

Grand Billaudot  Éditeur

Janáček

Urtext **Mládí (Jugend)**
Suite für Blasinstrumente

Mládí (Youth)
Suite for Wind Instruments

G. Henle Verlag



HN 1093 - UE 11093

～チェコ音楽の世界～

チェコ共和国はヨーロッパの中心部に位置し、スラヴ系民族のチェコ人が住んでいます。チェコ音楽と聞いて、どのような音楽をイメージしますか？リズムが特徴的で、エキゾチックな雰囲気のある音楽でしょうか。チェコ音楽誕生の歴史を、少し覗いてみましょう。

チェコでは西部と東部の2つの異なる文化圏が育まれました。西部のボヘミア地方は西ヨーロッパ社会の一部として早い時期から都市化が進み、民俗音楽は西洋音楽の様式の影響を受け、長調・短調があり、拍子やリズムが厳格で規則正しいことが特徴です。器楽的で舞踏が起源とされています。

東部のモラヴィア地方は主に農村地帯であり、比較的西洋文化に触れる機会が少なかったため、純スラヴ的な色彩が色濃く残っています。民俗音楽では歌謡に起源があるとされ、西洋音楽で使われる長短調ではなく、教会旋法やロシア民謡由来の旋法などが使用され、不規則な長さのフレーズを持ち、リズムは自由に構築されていることが特徴です。

チェコは周囲を大国・強国に取り囲まれているという地理的事実もあり、1918年チェコスロバキア共和国が建国されるまで、様々な国からの支配を受けてきました。そのため、他の国と同化しない、スラヴ民族としてのアイデンティティを求めていくようになります。

フランス革命(1789～1799)以降、ヨーロッパ全体でナショナリズム(民族主義)が優勢な概念になりました。ナショナリズムを合言葉に、19世紀後半頃、チェコらしさを表現する音楽を創造し発展させる動きが始まり、連作交響詩『我が祖国』の作曲者として知られるスメタナ(1824～1884)がチェコ国民音楽の創始者とされ、本日の演奏会で取り上げるドヴォルザークとヤナーチェクへと受け継がれていきました。民謡を地方独自のものから、民族のアイデンティティを象徴する国民音楽へと昇華させるため、民族の精神・アイデンティティを音楽としてどのように創出するのか、それぞれが異なる切り口から表現方法を追求しました。

A.ライヒャ 木管五重奏曲 二長調 op.91-3 (1818年)

アントニン・ライヒャ(Antonín Rejcha, チェコ語の発音ではレイハ, 1770年2月26日～1836年5月28日)は、西部ボヘミア地方首都のプラハで生まれた作曲家で、その後、音楽理論家、教育者としてもドイツ及びフランスで長く活動を行いました。

15歳の時、ボンの宮廷楽団でフルート奏者になり、同楽団ヴァイオリン奏者を務めていた同い年のベートヴェンと出会い、親しい友人になりました。1817年にはパリ音楽院の作曲科教授に就任し、同年から木管五重奏の作曲を始めました。「6つの木管五重奏曲」を4作品と、「木管五重奏曲 第25番」の計25曲を残し、この分野の開拓者の1人といわれています。教授としてはリスト、ベルリオーズ、グノー、フランクら著名な音楽家を輩出しました。



ライヒャはオペラやカンタータ、交響曲や協奏曲をはじめとする管弦楽曲など、多岐にわたるジャンルの楽曲を作曲しました。多くの器楽作品を残し、中でも、室内楽作品は構成や、楽器の音色の効果的な使い方が高く評価されています。

第1楽章 Allegro assai ゆったりとした導入部とフルートのカデンツァを経て、6/8拍子の快活なメロディーが奏でられます。

第2楽章 Adagio 3/4拍子で、冒頭に変ホ長調の豊かな響きを提示した後、静かで穏やかな旋律がフルートとファゴットによって演奏されます。中間部では8分音符の下降する音形がオーボエから始まり、他の楽器へと美しく受け継がれていきます。

第3楽章 Allegro vivo 3/4拍子のスケルツォ風の軽快なメヌエットです。

第4楽章 Allegretto フルートから始まる16分音符の律動的な主題や、その後続くホルンの朗らかな旋律の主題など、複数の主題が現れ、組み合わせながら展開し、各楽器の技巧が光ります。

A.ドヴォルザーク (D.ウォルター編) 弦楽四重奏曲 第 12 番『アメリカ』 へ長調 op.96
B.179 (1893 年)

アントニン・レオポルト・ドヴォルザーク(Antonín Leopold Dvořák, 1841 年 9 月 8 日～1904 年 5 月 1 日)は西部ボヘミア地方出身でボヘミア地方の民謡のみならず、東部モラヴィア地方の民謡の要素も取り入れ、民謡のリズムや音階の特徴の要素を引き継いでオリジナルのメロディーを生み出し、濃厚な色彩でスラヴ的な民族感情を表現しました。



幼少期から音楽教育を受け、家業の肉職人の修行をしながら、ドイツ語と音楽理論を学び、プラハのオルガン学校を卒業しました。その後、作曲活動を進める傍ら、劇場の楽団に所属し 9 年に渡ってヴィオラ奏者を務めました。

25 歳の時、スメタナが同楽団の首席指揮者に就任し、スメタナ作曲のオペラ『売られた花嫁』が大成功を収め、チェコ国民オペラ誕生の歴史的シーンに立ち会っています。楽団を退団後、33 歳の時、オーストリア政府の国家奨学金に初めて応募し合格したことで、審査員のブラームスや出版社社長のジムロックと出会い、後にドヴォルザークが作曲家として世界的に成功を収める道を開きました。

プラハ音楽院の作曲科教授に就任した後、招請状をうけてアメリカのニューヨーク・ナショナル音楽院の校長に任期 2 年で就任しました。このアメリカ滞在中にネイティブ・アメリカンの音楽や黒人霊歌を吸収し、自身の作曲に反映するようになります。

「交響曲第 9 番『新世界より』」を書き上げた後、夏休みにチェコ人 2 世の生徒の招きでアイオワ州スピルヴィルに滞在しました。チェコ人の移住者が集まる村で、豊かで美しい自然に触れながら過ごした喜ばしい日々から活力を得て、約 2 週間という驚くべきスピードで「弦楽四重奏曲 第 12 番『アメリカ』 へ長調 op.96」を書き上げました。本日はモラゲス木管五重奏団のオーボエ奏者、D.ウォルター氏が編曲した木管五重奏版を演奏いたします。

第 1 楽章 Allegro ma non troppo 森のざわめきを表現したかのような短い序奏を経て、ファゴットが民謡風の喜びに溢れる第 1 主題を奏でます。第 2 主題はクラリネットがしっかりと穏やかな旋律を歌います。

第 2 楽章 Lento シンコペーションの音形の伴奏に乗ってオーボエが哀愁漂う旋律を歌い始めます。この美しい旋律は黒人霊歌からインスピレーションを受けて書かれました。

第 3 楽章 Molto vivace 軽快なスケルツォ風主題に続き、中間部のトリオでは美しい牧歌風の旋律が奏でられます。

第 4 楽章 Vivace ma non troppo ロンド形式で書かれ、躍動的な付点のリズムの伴奏に乗せて、軽快な主題が演奏されます。途中、チェコ民謡風の旋律やコラル風のかなげな旋律が現れ、爽快で晴れやかな終結を迎えます。

L.ヤナーチェク 木管六重奏のための組曲『青春』 JW 7/10 (1924年)

レオシュ・ヤナーチェク(Leoš Janáček 1854年7月3日～1928年8月12日)は、東部モラヴィア地方出身の作曲家です。11歳の時にモラヴィア地方の中心都市ブルノにある修道院付属学校の少年聖歌隊員となり、音楽教育を受けました。20歳の時に1年間プラハのオルガン学校で学び、その時に13歳年上のドヴォルザークと出会い親交を深めています。



ヤナーチェクは歌謡を起源とする北モラヴィア地方の民謡・舞踏の収集、研究を進め、民謡にピアノ伴奏を付けるなど編曲し、出版を手掛けました。この研究を通して、民謡は話し言葉の抑揚から生まれると考え、人々が話す言葉や動物の鳴き声の音高やリズムを旋律の断片として五線譜に書き留め、多くのメモを残しています。

西洋音楽の様式から脱却し、スラヴ民族としての新しいチェコ音楽の創造を目指すようになり、モラヴィア民謡を直接引用することを取りやめ、旋法や調性構造を科学的に分析し、新しい作曲の書法を創り上げました。

ヤナーチェクは自身の70歳のお祝いとして「木管六重奏のための組曲『青春』」を作曲しました。彼の楽しかった少年時代の思い出を描いていて、木管五重奏(ピッコロ持ち替えあり)+バス・クラリネットによる編成です。音色と音域の幅が広く、創意に富んでいて快活な作品です。

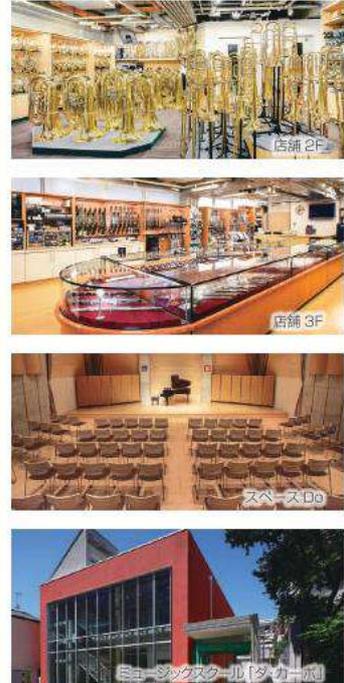
第1楽章 Allegro なんの前置きもなくオーボエが第1主題を演奏し、時折りリズムの流れが崩れながら変化します。オーボエとクラリネットによる賑やかな響きを持つ第2主題が現れますが、ユーモラスなリズムや、トリルを効果的に使い、ホルンの短いカデンツァを用いるなど、全体的に陽気な雰囲気を持っています。

第2楽章 Andante sostenuto スラヴ風の重厚な主題をファゴットとバス・クラリネットが奏で、3つの変奏曲を経て主題へと回帰します。各変奏曲の間には17/16という珍しい拍子の小節があり、4/4拍子に16分音符を1音足して下降する音形で演奏されます。

第3楽章 Vivace 2/4拍子の軽快なスケルツォです。ピッコロで奏される行進曲風の主題は、ヤナーチェクが『青春』を作曲する前に、自身の少年聖歌隊時代を回想して作曲した「青い服の少年たちの行進曲」からきています。この快活な音楽は2回、トリオにあたる優美な旋律の主題によって中断されます。

第4楽章 Con moto 6/8拍子で、冒頭のフルートが主題を奏で、4連符の連打に阻まれながら曲全体を通して効果的に演奏されます。後半は3/4拍子のスケルツォを挟み、第1楽章の2つの主題が懐古するように引用され爽快に終了します。

楽曲解説 (フルート: 大平治世)



MVSICA DELECTAT ET CONSOLATVR

音楽は ある時は人々によるこびを与え ある時は勇気づけ またある時は悲しみを癒す

管楽器専門店 ダク
 Musical Instruments Shop
DAC
 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-8-9
 TEL 03-3361-2211 / FAX 03-3361-4300
 Eメール info@kcdac.co.jp / https://www.kcdac.co.jp/
 [営業時間] 11:00~19:00 (日祝日は10:30~19:00) [定休日] 毎月第1・第3水曜日 (祝日を除く)

ミュージックスクール「ダ・カーポ」
 MUSIC SCHOOL
DaCapo
 TEL 03-3361-4110
 Eメール dacapo@kcdac.co.jp
 http://www.music-dacapo.com/
 [開校時間] 月~金曜日 11:00~22:00、土曜日 11:00~21:00
 日曜日・祝日 11:00~19:00
 [休校日] 当スクールの定めた日

Space Do Concert & Rehearsal **スペースDo (ドゥ)**
 [お問合せ] 管楽器専門店ダク
 Rental Studio **Debut (デビュー)**
 [お問合せ] ミュージックスクール「ダ・カーポ」



ダクホームページはこちら▶



イタリア料理店 ミロ清里

望が楽しめる観光地、八ヶ岳南麓、清里高原。
 創業 1972 年の老舗ミロ清里は古き良きイタリアの伝統的な作り方と味を守る、料理歴 46 年のシェフが届ける唯一無二の場所。
 前菜・手打ち生パスタ・ドルチェまで、健康と美味しさをモットーに厳選した食材から作るシンプルで繊細な味をお届けします。伊産エキストラヴァージンオリーブオイル 100%使用。



山梨県北杜市高根町清里 3545-1 清里の森
 営業時間 11:30-15:00 17:30-20:00
 定休日: 火曜日
Tel. 0551-48-3737
<https://r.goope.jp/mirokiyosato1972>



📍 JR 小海線「清里駅」から
徒歩 10 分

アキルノテラス YAKITORI & WINE

今年 3 月、JR 五日市線 武蔵増戸駅から徒歩 3 分の五日市ファインプラザ向かいに新規オープン。
 自然派のワインを揃え新しい焼き鳥屋のイメージを提案。パスタなどアラカルトメニューも豊富です。店の雰囲気はアメリカンテイストな仕上がりで 28 席あるテラス席はとても開放的。
 奥多摩でのハイキングやロードバイク、スポーツ後のリフレッシュにもどうぞ。土日祝日にはランチも提供致します。



アキルノテラス 12 月限定 Dinner Time Special クーポン
 当コンサートのプログラム、チラシ、またはチケットを持参されたお客様は
 お一人様 3000 円以上のお会計で 1 名につき 500 円 OFF でご利用頂けます。宴会コース、ランチタイムでのご利用は出来かねます。

東京都あきる野市伊奈 979-7
 営業時間 平日 17:00-22:00
 土日祝 12:00-15:00 16:00-22:00 定休日: 水曜日
Tel. 042-588-4099
<https://www.facebook.com/akirunoterrace/>



📍 JR 五日市線「武蔵増戸駅」
から徒歩 3 分

セントラル楽器

木管楽器 金管楽器 打楽器
管楽器アクセサリ 楽譜・CD

管楽器リペアセンター

管楽器修理・調整

CENTRAL *Bee*

テューバ
金管楽器マウスピース
オーボエ・ファゴット・リード

CAFE BLOOM

リペアセンター提携サービスあり





在日チェコ商工会議所

Chamber of Commerce and Industry in Japan (CCCIJ)

日本とチェコの
ビジネスの発展をサポートしています

- To support the business interests of members and provide relevant business networking opportunities and dialogue between members.
- Our Chamber aims Czech companies doing business in Japan and Japanese companies interested in dealing with Czech Republic by offering practical services, advices and organizing networking opportunities.
- Provide a professional and social environment for business people who wish to be introduced to, and become a part of, the Czech-Japan business and culture community.
- To organize, co-organize and support:
 - > business related events
 - > networking
 - > seminars and exhibitions
 - > culture events

Visit us at : cccij.com

